



クリス・ハザード氏

Chris Huzzard

クリス・ハザード氏 特別インタビュー

プロ・フォトグラファー、クリス・ハザード氏がどんな方が、疑問に思ったことがある読者も多いのではないのでしょうか。そこで、写真とインタビューを通して、同氏の素顔を紹介します。



Photo by Chris Huzzard, Make-up by Bobby Bujsic
Model by Tammy from Vivivens Models



Photo by Chris Huzzard

Q：フォトグラファーになったきっかけを教えてください。

A：昔、私の妹がモデルをしていた時、妹はある仕事をするのに適当な写真がなかったため、彼女から写真の撮影を頼まれました。その頃、私は写真については素人だったのですが、父のカメラを借りて、彼女を撮りました。すると、なんと上手く撮れ、すごく楽しかったんです！それがフォトグラファーになったきっかけでした。

Q：現在フォトグラファーとして、どのような写真を撮っていますか？

A：主にファッション性の高い、人物を被写体とした写真が多いです。また、リゾートの写真など、幅広い分野の写真撮っています。

Q：クリスさんにとって、写真を撮る際に一番重要と考えていることは何ですか？

A：太陽の光や照明などのライティングです。特に人物写真は、ライティングが最も重要だと思います。

Q：クリスさんにとって、写真を撮る際に一番大変だと感じることは何ですか？

A：子どもや動物を撮る時に、撮影時間が短いことですね。彼らは長時間じっとすることができないので、撮れる時間は子どもの場合は約3分、動物はもっと短いのです。そのため、撮影の前の準備は入念にしています。

Q：プライベートでも写真は撮りますか？

A：はい、家族の写真や日常の中で感動したものなどを撮っています。私にとって、写真は他の何よりも楽しいことです。私の一番幸せなことは、趣味が仕事ということですね。



Photo by Chris Huzzard, Model by Kate from Chadwick
Photo courtesy of Hairloom

Q：パースエクスプレスの連載に協力を始めたきっかけを教えてください。

A：以前、私のスタジオがパースエクスプレス社の隣りにありました。その頃、私は日本のヘアスタイル雑誌のために撮影の仕事をしていたので、名刺に日本語で自分の名前を入れたいと思い、同社に駆け込んだのが同社とのつながりの始まりですね。そして、フォトジェニックコンテストの連載が開始した時にコメント提供の依頼をもらい、現在に至っています。

Q：読者にメッセージをお願いします。

A：写真が好きな人には、ぜひこれからも撮り続けてほしいですね。同じ被写体でも、納得するまで何度でも撮り続けることが大切だと思います。また、他の人の写真をたくさん見て、その写真がどうやって撮られたかを考えて真似をしていくのが、上達のコツだと思います。